

JCD会員としての意義について

鳥取県コンクリート診断士会

JCDのパフレット

JCDのパフレットに記載された JCDの事業内容と主な活動

事業内容と主な活動

コンクリート診断士の技術力と資質向上のための情報提供
 補修管理に関する技術情報提供 地区診断士会の設立支援
 地区診断士会の活動支援 講師派遣
 技術研修会 診断士受験支援

コンクリート診断士の社会的地位の向上・処遇改善のための広報活動
 コンクリート診断士を官公庁が発注する業務委託の参加資格要件に位置付けるための活動

コンクリート建造物に関する新技術・新材料の整理・評価など、診断に関する社会的問題への対応
 各種委員会・共同研究への参加 ワークショップの開催

コンクリート建造物に関する点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業
 構造物管理者等へのコンサルティングと技術対応

JCDの活動状況の実態

- ・ 他団体が開催する研修会の紹介
- ・ かわら版の発行（年数回）
- ・ 定時社員総会の開催（年1回）
- ・ 年次発表会の開催（年1回）
- ・ 理事会の開催（年2回）



パンフレットの記載と乖離

各都道府県のJCD加入状況 (47都道府県25団体中28都道府県18団体が加入)

都道府県名	ホームページを掲載している診断士会	日本コンクリート診断士会に加入
1 北海道	北海道コンクリート診断士会	○
2 青森県	青森県コンクリート診断士会	○
3 岩手県		
4 宮城県	宮城県コンクリート診断士会	
5 秋田県		
6 山形県	山形県コンクリート診断士会	
7 福島県		
8 茨城県		
9 栃木県		
10 群馬県		
11 埼玉県	東京コンクリート診断士会	○
12 千葉県		
13 東京都		
14 神奈川県		
15 山梨県		
16 新潟県	新潟県コンクリート診断士会	○
17 富山県	富山県コンクリート診断士会	○
18 石川県	NPQ法人・石川県コンクリート診断士会	○
19 福井県	福井県コンクリート診断士会	○
20 長野県	長野県コンクリート診断士会	○
21 静岡県	静岡県コンクリート診断士会	○
22 愛知県	東海コンクリート診断士会	○
23 三重県		
24 滋賀県	京滋コンクリート診断士会	○
25 京都府		
26 大阪府		
27 兵庫県		
28 奈良県	奈良県コンクリート診断士会	
29 和歌山県		
30 鳥取県	鳥取県コンクリート診断士会	○
31 島根県	島根県コンクリート診断士会	○
32 岡山県	岡山県コンクリート診断士会	○
33 広島県	広島県コンクリート診断士会	○
34 山口県	山口県コンクリート診断士会	
35 徳島県		
36 香川県	香川県コンクリート診断士会	
37 愛媛県		
38 高知県	高知県コンクリート診断士会	○
39 福岡県	一般社団法人 福岡県コンクリート主任技士・診断士会	
40 佐賀県		
41 長崎県		
42 熊本県	一般社団法人熊本県コンクリート診断士会	○
43 大分県	NPQ法人大分県コンクリート診断士会	○
44 宮崎県	宮崎県コンクリート診断士会	○
45 鹿児島県		
46 沖縄県		
47		5

JCDへ要望書を提出

(2023. 1. 23)

- (1) 上位組織の立場で、地区診断士会に対する支援活動の展開
- (2) 組織の地方ブロック化、理事の集約等JCD理事会の活動の活性化
- (3) 国交省や公益社団法人コンクリート工学会が配信する最新情報の提供
- (4) 地区診断士会の経費の負担軽減
- (5) 地区診断士会の事務の負担軽減

JCDからの回答

(2023. 4. 25)

- (1) JCDは上位組織でなく、地区診断士会のプラットフォーム
- (2) 地区診断士会が理事となるので、集約化は不要
- (3) 必要な情報はそれぞれのホームページで収集可能
- (4) JCD会費を増額する必要が出てくる
- (5) 最新のテクノロジーを取り入れる方法で検討する

JCD会長による

「JCDのメリット」の説明

(2023. 4. 27 Web)

- (1) 公益社団法人コンクリート工学会との繋がりにより、要望や進言が可能
- (2) 全国的な情報網により、地区診断士会との交流が可能
- (3) JCDの配信する情報から専門知識の獲得が可能
- (4) 地区診断士会相互の情報共有により、診断士の価値が向上

鳥取県コンクリート診断士会とJCDの比較

	鳥取県コンクリート診断士会 (TCD)	日本コンクリート診断士会 (JCD)
診断士加入率	65%	12%
会員構成	建設コンサルタント：48% 建設（建築）：20% ※公共事業従事者が多い	建設コンサルタント：25% 建設（建築）：39% ※民間事業従事者が多い
組織の目的	県内における活躍の場の確保・地位向上を目指す	技術交流の場（プラットフォーム）を提供
目的達成の 具体的事例	<ul style="list-style-type: none"> 県のメンテナンスサイクルへの参加を通して品質の確保に貢献 技術の研鑽：建設技術センターとの協働 コンクリート診断士の活用：配置技術者への指定へ 社会貢献：建設分野担い手確保事業への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 最新技術情報の交換の場の提供 各専門家との交流の場の提供 業務体験発表会

JCDの実態

- ・目が地方に向いていない（アカデミック的思考）
- ・資格設置母体のJCIとは処遇改善に関するパイプがない
⇒ 国交省など資格認定機関とのパイプがない
- ・地区診断士会の上位団体ではないという認識
- ・事務局が名古屋にあり中央との連携に不利
- ・コンクリート診断士、地区診断士会の加入率が低い

10

鳥取県コンクリート診断士会の考える JCD会員としての意義

- ・本県は公共土木事業が中心でJCDとは方向性が異なる
- ・本県が要望している「入札における配置技術者必須要件」は他県と異なるため、JCDが対応すべき全国共通案件になり得ない
- ・組織が小さい当会にとって、理事の役割、出張費、持ち回りの全国技術発表会のホスト役等、事務負担が大きい。



JCD脱会を検討
(会員から意見聴取等)

11